

三学会（※）合同抗菌薬感受性サーベイランスに関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター一般消化器外科では、「三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス-手術部位感染症-」に参加することになりました。

この研究の目的は、手術部位感染（SSI）より分離された原因菌に対する各種抗菌薬の感受性を測定し、患者、感染症背景別の感受性推移を経年的に検討することです。

この研究のため、2021年12月1日より2022年12月31日までに当院で手術した方の調査を行います。調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（合併症の有無、治療経過など）のみです。患者様のお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは本研究の代表であります「三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス委員会」に送付され厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

※三学会：日本化学療法学会・日本感染症学会・日本臨床微生物学会

2022年3月

東京医療センター 一般・消化器外科
研究責任者 石 志紘